



平成28年度 宮崎県立西都原考古博物館 企画展 II



# 其顔容麗美

顔の考古学

それがおよし

日向國諸県石之  
女名髮長比売



2017 1.14 SAT ▶ 3.20 MON

関連講座

「顔の考古学」

講師: 設楽 博己氏 (東京大学教授)  
日時: 2017年2月18日(土) 13:30~15:00  
場所: 西都原考古博物館 2F セミナー室

入館  
無料

宮崎県立西都原考古博物館  
Saltobaru Archaeological Museum of Miyazaki Prefecture

〒881-0005 宮崎県西都市大字三宅5670番  
TEL.0983-41-0041 FAX.0983-41-0051  
<http://saito-muse.pref.miyazaki.jp>

開館時間: 10:00~18:00 (展示室入室は17:30まで)  
休館日: 月曜日 (国民の祝日と重なる時は翌日)  
国民の祝日の翌日 (休日に当たるときを除く)



宮崎県では、記紀編さん1300年記念事業の一環として、ユネスコ無形文化遺産に向けて「宮崎の神楽」、世界文化遺産に向けて「南九州の古墳文化」を発信しています。



平成28年度 企画展Ⅱ

それかおよし

# 其顔容麗美

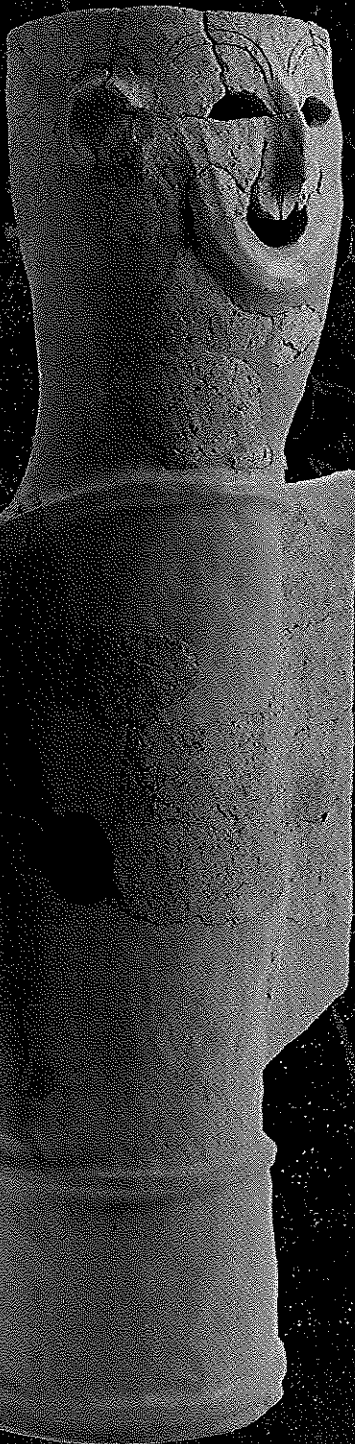
～顔の考古学～

## 日向國諸県君之女名髪長比売其顔容麗美

(訳: 日向国の諸県君の女の髪長比売が大変美しい)

古事記の一節をタイトルとする今回の展示会は、各時代における考古学からみた「顔」をテーマに、埴輪をはじめ顔の表現を持つ出土品や、宮崎で数多く発見されている古墳時代の古人骨から復元された顔を紹介します。

### 主な展示品の紹介



人面墨書土器  
平田遺跡B地点  
都城市教育委員会所蔵



入れ墨ある人物埴輪顔  
百足塚古墳  
新富町教育委員会所蔵



人物が描かれた絵画土器  
名主原遺跡  
鹿屋市教育委員会所蔵

盾持人埴輪  
百足塚古墳  
新富町教育委員会所蔵

盾持人埴輪頭部レプリカ

(原品出土: 神領10号墳、鹿児島大学総合研究博物館所蔵)

線刻された鬼面拵本

(線刻: 蓮ヶ池53号横穴墓、当館所蔵)

辟邪の目とされる絵画土器壺

(下郷遺跡、宮崎市教育委員会所蔵)

人面刻書石

(延岡城内遺跡、延岡市教育委員会所蔵)

軽石製岩偶

(竹ノ内遺跡、宮崎県埋蔵文化財センター所蔵)

地下式横穴墓出土古人骨及び復顔資料

(当館)

### 考古博講座Ⅳ「顔の考古学」講師紹介



シカラ ヒロミ  
設楽 博己

東京大学大学院人文社会系研究科教授  
1956年群馬県生まれ。  
顔の考古学の第一人者であり、顔をめぐる  
講座講師等も多数務める。

講座日時 2017(平成29)年 2月18日(土) 13:30~15:00  
会場 西都原考古博物館 2階セミナー室

主な著書

- 『十二支になった動物たちの考古学』(編著、新泉社)
- 『縄文社会と弥生社会』(敬文舎)
- 『弥生再葬墓と社会』(瑞書房)
- 『原始絵画の研究論考編』(編著、六一書房)
- 『先史日本を復原する4-稲作伝来-』(共編著、岩波書店)
- 『三國志がみた倭人たち-魏志倭人伝の考古学-』(編著、山川出版)